

みてからやるか やってからみるか

小学五年 国語(一)

敬語の使い方

name

敬語とは

や

に合わせて人に

を表したり、

ていねいに言ったりするときの言葉づかい

敬語の種類

語

語

語

○ ていねい語

相手(聞き手や読み手)に対してていねいに言う言葉づかい

これは私の本だ。

はし

花

弁当

ほうび

○ 尊敬語

相手や話題になっている人の動作に対して、

その人に敬意を表す言葉づかい

① 特別な言葉を使った言い方

※傍線の部分の書き換え

お客様が、お食事を食べる。

校長先生が、朝礼ではなした。

お客様が絵を見る。

校長先生はどこにいますか。

②「お(ご) ……になる」という言い方

先生が、答える。

多くの人が利用する駅。

--	--

③「……れる(られる)」という言い方

お客様が、夕食を食べる。

校長先生が、朝礼ではなした。

--	--

④言葉に「お」や「ご」を付けた言い方

話

--	--

手紙

--	--

意見

あいさつ

○けんじょう語

自分や自分の身内の動作をけんそんして言うことで

その動作を受ける人に対する敬意を表す言葉づかい

①特別な言葉を使った言い方

お客様のご注文を聞く。

校長先生にお礼を言う。

田中さんの家で夕食を食べる。

校長先生から賞状をもらう。

--	--	--	--

②「お(ご) ……する」という言い方

先生に、あいさつする。

市長に、聞く。

--	--

◇敬語を正しく使い、次の文を直しましょう

どうぞお茶をいただいてください。

--